

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果一覧表(令和4年度:事業が完了したもの)

計画No.	担当課	担当係	事業名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	うち交付金充当	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	成果目標	目標に対する達成度	効果	効果の具体的理由	検証の有無と方法
1	議会事務局	庶務・議事係	議会タブレット導入事業	①町議会関連の各種会議や議員活動など、人が密集する場所における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、町議会議員用タブレット端末を整備し、講習会を受講した上で、オンライン会議等が実施できる環境を整備する事業。 ②事業を実施するための需用費、役員費、委託料、使用料、備品購入費	3,497,252	2,804,000	R4.4.1	R5.3.31	・議員12名及び事務局3名分のタブレット購入 ・ペーパーレス会議システムの構築 ・ペーパーレス会議システム研修会の実施 8月10日(管理者向け)、8月17日(利用者向け) ・タブレット運用のためのインターネット環境整備完了 ・事務局内におけるオンライン会議の試用 ・9月定例会から議案等資料をデータ運用	(環境整備実施後) ・議員開催の各種会議の30%をオンライン会議で実施 ・資料のデータ化に伴い、事務局および議員間の接触頻度を50%程度削減	・タブレットの基本的な操作や使用方法に慣れることを最優先としたため、会議をオンライン開催するまでに至らなかったが、事務局においてオンライン会議の試験運用を行った。 ・接触頻度の削減については、議案や会議資料の受け渡しの頻度を25%程度削減することができた。	非常に効果的であった	ペーパーレス会議システムの整備により、会議参加者と事務局との接触の機会を削減することができ、感染予防が図られたため。	なし
2	学校教育課	学校管理係	抗ウイルス仕様スタッキングチェア導入事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた新しい生活様式の中で、ランテールームでの喫食における飛沫感染リスクを軽減するため、抗ウイルス仕様のスタッキングチェアを導入する事業。 ②需要費(スタッキングチェア購入費)	5,911,620	4,539,000	R4.4.1	R4.5.20	ランテールーム 抗ウイルス仕様スタッキングチェア購入 飯田小学校 170脚 森中学校 168脚 購入費合計 338脚 5,539,820円 既存チェア処分費 338脚 371,800円 総事業費 5,911,620円	(導入後) ・児童生徒へのアンケート結果において「安心して給食を食べられると感じている児童生徒の割合」90%以上 ・職員等による消毒作業にかかる時間削減 15%以上	・児童生徒:安心して給食を食べることができると感じている児童生徒の割合 93.07% ・学校職員:消毒作業にかかる時間削減 78.33%(15%以上と回答した割合は94.44%)	非常に効果的であった	対象の小中学校(飯田小学校・森中学校)の児童生徒及び学校職員にアンケートを実施。 ・児童生徒:安心して給食を食べられると感じている児童生徒の割合 93.07% ・学校職員:消毒作業にかかる時間削減 78.33%(15%以上と回答した割合は94.44%)以上の結果から、非常に効果的であったといえる。	該当校アンケート調査
3	学校教育課	学校管理係	抗ウイルス仕様机・椅子導入事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた新しい生活様式の中で、教室における飛沫感染リスクを軽減するため、地域材を使用した抗ウイルス仕様の机・椅子を導入する事業。 ②需要費(机・椅子購入費)	37,478,100	36,126,000	R4.4.1	R4.12.28	森町立小中学校 児童生徒用 抗ウイルス仕様机・椅子購入 飯田小学校 机188台 椅子188脚 宮園小学校 机287台 椅子287脚 森小学校 机420台 椅子420脚 旭が丘中学校 机246台 椅子246脚 森中学校 机205台 椅子205脚 購入費合計 机1,346台 椅子1,346脚 36,570,600円 既設児童生徒学習用机・椅子廃棄処分費 机1,110台 椅子1,080脚 907,500円 総事業費 37,478,100円	(導入後) ・児童生徒へのアンケート結果において「安心して学習できると感じている児童生徒の割合」90%以上 ・職員等による消毒作業にかかる時間削減 10%以上	・児童生徒:安心して学習できると感じている児童生徒の割合 93.76% ・学校職員:消毒作業にかかる時間削減 60.19%(10%以上と回答した割合は94.44%)	非常に効果的であった	全ての小中学校の児童生徒及び学校職員にアンケートを実施。 ・児童生徒:安心して学習できると感じている児童生徒の割合 93.76% ・学校職員:消毒作業にかかる時間削減 60.19%(10%以上と回答した割合は94.44%)以上の結果から、非常に効果的であったといえる。	各小中学校アンケート調査
4	総務課	契約管財係	公共施設トイレ衛生化事業(第2弾)	①新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底を図るため、公共施設トイレの水洗い場を自動水栓化する。併せて駅、観光、社会教育施設のトイレの洋式化を実施する事業。 ②需用費(水洗い場改修費、洋式トイレ化改修費)	26,701,400	26,701,000	R4.4.1	R5.3.29	・公共施設における水洗い場の自動水栓整備率 90%以上 ・駅・観光・社会教育施設などの不特定多数の方が利用する施設については、14箇所洋式化を実施	・公共施設における水洗い場の自動水栓整備率 90%以上 (現状:177/440=40.2%、改修後:422/440=95.9%)	・改修実施後の公共施設トイレ水洗い場の自動水栓化率 94.03%	非常に効果的であった	水洗い場を自動水栓化することで、水洗い後の接触を防ぐことができ、感染予防対策として効果的なものとなった。	なし
5	総務課	契約管財係	オフィス環境改善事業	①個室のため、新型コロナウイルス感染リスクが高い執務室の一部をフリーアドレス化するとともに、会議室の一室を改修し、Web会議を含む複数の打ち合わせの同時開催や分散勤務に対応できるようオフィス環境を改善する事業(テーブルは、原則抗菌・抗ウイルス対応)。 ②備品購入費	10,208,000	10,208,000	R4.4.1	R4.10.17	・会議室を改修し、オンライン会議に対応できるブースを3つ設置した。(1人用2つ、4人用1つ)。また、同じ会議室内に打合せスペースを確保した。改修を行った結果、1つの会議室で同時刻で4つの打合せや会議ができるようになった。	・改修実施後の会議室における1日あたりのオンライン会議等使用件数 200% (現状:0.84件、改修後1.7件)	・改修実施後の会議室における1日あたりのオンライン会議等使用件数 421% (改修後3.54件)	非常に効果的であった	行政のデジタル化の一環として、オンライン会議が普及した一方で、会議室不足の問題があった。今回の改修により問題が解消され、オンライン会議などの利用促進につながった。	なし
6	産業課	商工観光係	つながる森町学生応援定期便事業(第3弾)	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている森町出身の静岡県外在住の学生等へ森町の地産品を定期的にご送り、森町の特産品等の魅力を再認識してもらう。森町の事業者の経済支援を図る事業 ②事業を実施するための委託料	3,229,142	3,229,000	R4.4.1	R4.12.28	支給対象学生数:89名 特産品の数:7種類(とうもろこし・お茶・和菓子・クラウンメロン・お米・治(次)郎柿・レタス)	・事業終了後に実施する学生へのアンケート調査結果において支援学生の満足度 80%以上	・コロナ禍において不安を感じている学生が不安の解消に役になったと回答した割合 100%	非常に効果的であった	コロナ禍で不安な生活を送る本町出身の県外の大学生等に対し、町の特産品を定期的に支給することで、生活支援と元気づけを行うことができた。	対象学生に対し、アンケート調査を実施
7	産業課	商工観光係	遠州の小京都ブランド向上支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地域の産業が大きく影響を受ける中、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えた観光交流客数の回復や町内の産業活性化を図るため、町内の事業者が「遠州の小京都・森町」をキーワードとした新商品等を開発するための費用の一部を支援する事業。 ②新商品等を開発する町内事業者に対する補助金	4,977,000	4,677,000	R4.4.1	R5.2.27	補助事業所数 13事業所 補助金総額 4,977,000円 (補助対象経費の10/10以内、最大50万円)	・地域の観光振興を意識した新商品・新宣伝等の開発への取組み事業所数 10事業所	・地域の観光振興を意識した新商品・新宣伝等の開発への取組み事業所数 13事業所	非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける町内事業者がアフターコロナ、ウイズコロナを見据えた観光交流客数の回復や町内産業の活性化を図る取組みを支援することができた。	支援事業者に対し、アンケート調査を実施
8	産業課	商工観光係	森町体験の里アフターコロナ事業継続支援金事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来場者等が減少している町の代表的な観光施設「森町体験の里アクティブ森」による観光誘客のための取組と経営継続を支援することにより、アフターコロナを見据え、中山間地域の活性化や町内全体の観光回復につながるよう、若い世代(特に子育て世代)の利用者獲得を図るため、イルミネーションの実施や大学との連携により町内特産品を活用した新商品の開発等を実施する事業。 ②指定管理者への支援(補助金)	12,823,000	5,800,000	R4.4.1	R5.3.27	町の特産品を活かした新たな新商品開発(アイスクリーム製造開発)に係る支援 7,023,000円 開散期における集客を図るためのイルミネーションの実施に係る支援 3,850,000円 町の特産品を活かした新たな新商品開発(静岡産業大学との連携による森町の香り開発、大河ドラマと連動した新商品開発)に係る支援 2,300,000円	・森町体験の里年間入場者数対前年比 20%増 R3 39,745人→ R4 47,694人	・森町体験の里年間入場者数対前年比 11.3%増 R3 39,745人→ R4 43,871人	効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた指定管理者に支援金を交付することにより、事業継続を図るとともに、アフターコロナやウイズコロナを見据えた施設の磨き上げと開散期における集客を図ることができた。	なし
9	産業課	商工観光係	地域の魅力再開発事業	①新型コロナウイルス感染リスクである3密を回避できる町内施設「戦国夢街道ハイキングコース」を改修するとともに、コース内や地域に点在する令和5年NHK大河ドラマ「どうする家康」の主人公、徳川家康ゆかりの魅力を活かしてアップすることで、地域独自の観光資源を再開発し、町内の周遊に繋がる看板商品の創出を図る事業。 ②事業実施にかかる需用費(消耗品、印刷製本費、改修費)、委託料、使用料	8,843,780	8,843,000	R4.4.1	R5.2.28	令和5年NHK大河ドラマ「どうする家康」と連動した観光誘客事業の実施 総事業費 8,843,780円 戦国夢街道ハイキングコースの整備(のぼり旗、看板、公衆トイレ4箇所の整備) 戦国夢街道PR用時代劇動画の製作 戦国夢街道ハイキングコースマップのリニューアル 森町体験の里アクティブ森展示ホールへの徳川家康武者人形の展示	・森町体験の里年間入場者数対前年比 20%増 R3 39,745人→ R4 47,694人 ・森町観光協会ホームページ閲覧者数対前年比 10%増 R3 101,056人/年→ R4 111,161人/年	・森町体験の里年間入場者数対前年比 11.3%増 R3 39,745人→ R4 43,871人 ・森町観光協会ホームページ閲覧者数対前年比 25.1%増 R3 101,056人/年→ R4 126,438人/年	非常に効果的であった	既存のハイキングコースを令和5年NHK大河ドラマと連動した整備をすることにより、新型コロナウイルス感染リスクを回避した観光振興を図るとともに、地域独自の観光資源を再開発し、町内を周遊する看板商品を創作することができた。	なし
10	産業課	商工観光係	森町中小企業等創業・事業継承支援事業補助金	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けており、町内で創業及び事業承継に取り組む事業者へ補助金を交付する事業 ②事業所、店舗等を有する中小企業、個人事業主含む小規模事業者への補助金	9,605,000	9,605,000	R4.4.1	R5.3.3	森町商工会が実施する事業への補助金 支援事業数 34事業所 補助金総額 8,705,000円 事務費補助金 900,000円	・創業塾受講者から新規創業者輩出 2名 ・特定創業支援等事業受講修了者 5名 ・創業計画書策定者 5名 ・事業承継計画書策定事業者 5件→25件	・創業塾受講者から新規創業者輩出 2名 ・特定創業支援等事業受講修了者 13名 ・創業計画書策定者 14名 ・事業承継計画書策定事業者 5件→19件	効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける中、アフターコロナ、ウイズコロナを見据え、新たな活力を生み出す一役を担う創業や活力を持続させるために事業承継に取り組む事業者を支援することができた。	なし
11	産業課	商工観光係	森町企業紹介動画製作事業費補助金	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けており、町内で自社及び自社商品を積極的に発信・紹介する動画を製作する事業者へ補助金を交付する事業 ②事業所、店舗等を有する中小企業、個人事業主含む小規模事業者への補助金	2,836,000	2,836,000	R4.4.1	R5.3.17	森町商工会が実施する事業への補助金 支援事業数 13事業所 補助金総額 2,336,000円 事務費補助金 500,000円	(商工会会員 小規模事業者かつ飲食・小売等) ・HP開設事業者における補助金活用事業者 10社/52社 ・HP未開設事業者における補助金活用事業者 10社/30社	(商工会会員 小規模事業者かつ飲食・小売等) ・HP開設事業者における補助金活用事業者 11社/52社 ・HP未開設事業者における補助金活用事業者 2社/30社	効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける中、町内の小規模事業者が自社の商品・サービスを積極的に発信する機会の創出に繋がった。	なし

計画No.	担当課	担当係	事業名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	うち交付金充当	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	成果目標	目標に対する達成度	効果	効果の具体的な理由	検証の有無と方法
12	健康こども課 (公立森町病院)	健康づくり係	公立森町病院企業会計繰出・補助	①公立森町病院企業会計への繰出(新型コロナウイルス感染症の院内感染対策を強化する) ②公立森町病院事業会計に院内感染対策として備品購入等の経費として繰出	7,500,000	7,500,000	R4.6.27	R4.7.11	・チェストフリーザー 245,000円×1台×1.1=269,500円 (調理員等の感染により厨房での調理が困難になった際、冷凍食で対応が必要になる) ・輸液ポンプ 97,850円×5台×1.1= 538,175円 (点滴をコントロールし、患者との接触機会を減らす) ・患者用ベッド 517,800円×5台×1.1=2,847,900円 (離床センサー付ベッドを購入し、患者との接触機会を減らす) ・ベッドサイドテーブル 46,800円×25台×1.1=1,287,000円 (集団からベッドサイドでの食事に変更し、接触機会を減らす) ・呼吸器測定装置 1,800,000円×1台×1.1=1,980,000円 (感染予防のため、口が接触する部分を使い捨てできる装置を導入する) ・訪問看護用車両 1,180,000円×1台×1.1=1,298,000円 (人との接触を避けるため訪問看護の需要が高まり、不足している訪問用車両を購入する) 事業費合計 8,220,575円	・院内でのクラスター発生 0件	・院内でのクラスター発生 1件	効果的であった	院内感染や地域の感染拡大防止のため、必要な機器・備品・車両等を整備したことにより、院内でのクラスターは1件発生したが、18日間でクラスターの終息を宣言し、通常診療に戻した。また、当院ではコロナ患者の受入病床確保や、発熱外来、PCR検査の実施等で地域の感染拡大防止に貢献した。	なし
13	福祉課	地域福祉係	森町生活・暮らし支援臨時特別給付金	①コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける低所得世帯に対し、経済的不安の軽減を図るため給付金を支給する事業 ②低所得の世帯への給付金及び給付に伴う事務経費	64,109,443	62,858,000	R4.6.27	R5.1.13	・令和4年度住民税非課税世帯からの申請数1,228件中、5万円の給付金を1,226世帯に支給した。 【総事業費 64,109,443円】 ・給付金 61,300,000円 50,000円×1,226世帯=61,300,000円 ・事務費 2,809,443円 報酬 126,684円 共済費 3,480円 旅費 9,626円 需用費 621,336円 役員費 568,460円 委託料 1,479,857円	・対象世帯への給付率95%以上	・支給実績世帯数 1,226世帯 給付率99.8% (申請者を交付対象者として達成度を算出)	非常に効果的であった	コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける低所得世帯に対し、経済的不安の軽減を図ることができた。	なし
14	健康こども課	幼稚園保育園係	民間保育所の給食提供等にかかる原油価格・物価高騰対策補助事業	①コロナ禍における物価高騰等の影響を受け、コスト増加が見込まれる教育保育施設の給食提供について、保護者、保育事業者の負担軽減を図るための支援(補助)事業 ②町内在住の児童が利用する保育園、幼稚園、認定こども園等に対する補助金	1,679,000	1,679,000	R4.4.1	R5.3.27	支援(補助)実績 2号認定児童 1,823人 1,002,650円 3号認定児童 1,503人 676,350円 計 3,326人 1,679,000円	・年間延べ利用見込者数の95%以上 3,400人×95%=3,230人 の補助	・年間延べ利用見込者数の97.82% 3,400人×97.82% =3,326人 の補助 (施設数 4)	効果的であった	物価高騰が続く中で、子どもの健やかな成長に欠かせない「食」に対して支援を実施することにより質と量を保った給食提供につながった。また、保育事業者に対する支援により、利用者負担の軽減を図ることができた。	なし
16	産業課	商工観光係	電動アシスト付自転車利活用促進事業	①ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、密を避けた広域移動手段である電動アシスト付自転車普及させるとともに、新たな観光の魅力としてレンタサイクル事業を充実させ、地域経済及び観光振興の回復を図る事業 ②普及を目的とした電動アシスト付自転車試乗イベントにかかる経費	3,744,465	3,744,000	R4.6.27	R5.10.4	電動アシスト自転車試乗イベント実施に係る費用 1,444,465円 委員会174人(町内36人、県内126人、県外12人) 森町観光協会が実施する電動アシスト自転車レンタサイクル導入に係る補助金 2,300,000円(新規7台導入)	・森町観光協会ホームページ閲覧数 20%増 ・レンタサイクル利用率 10%増	・森町観光協会ホームページ閲覧数 25.1%増 ・レンタサイクル利用率 17.9%増	効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける中、町の観光の新たな魅力として電動アシスト自転車のレンタサイクルの整備が図られたと同時に、町内の電動アシスト自転車に関わる事業者支援に繋がった。	試乗イベント参加者に対しアンケート調査を実施
17	産業課	商工観光係	中小企業等燃料費光熱水費高騰支援事業補助金	①コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受ける事業者の負担を軽減するため、燃料費や光熱水費等の固定費の一部を支援する事業 ②町内の中小企業等(個人事業主含む)に対する補助金	2,591,000	2,591,000	R4.6.27	R4.11.10	補助事業所数 28事業所 補助金総額 2,591,000円 (令和4年4月1日から令和4年6月30日までに使用した燃料費及び光熱水費の合計額が、前年同期間より10万円以上増加している町内の中小企業等に対し、差額の2分の1、最大10万円を給付)	・町内小規模事業者約600事業者のうち、15%程度を支援	・町内小規模事業者約600事業者のうち、28事業所4.7%を支援	効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大による影響に加え、光熱水費高騰の影響を受ける町内の中小企業者等に対し、支援を実施することができた。	なし
18	産業課	商工観光係	中小企業等コスト削減支援事業補助金	①コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受ける事業者の経営継続を支援するため、専門家による経営診断等に係る費用や省エネルギー機器やコスト削減に資するシステム導入等、コスト削減への取り組みに係る費用の一部を支援する事業 ②事業所、店舗等を有する中小企業、個人事業主含む小規模事業者への補助金	9,455,000	9,455,000	R4.6.27	R5.3.3	森町商工会が実施する事業者への補助金 支援事業数 36事業所 補助金総額 8,555,000円 事務費補助金 900,000円	・コロナ禍においてコスト削減に取り組む小規模事業者のうち30事業者に対し支援する	・コロナ禍においてコスト削減に取り組む小規模事業者のうち36事業者に対し支援を実施	効果的であった	コロナ禍において原油価格や資材等物価の高騰を受ける町内小規模事業者のコスト削減への取組みに対し支援することにより、経営継続への支援に繋がった。	なし
19	産業課	商工観光係	デジタル媒体活用観光PR事業補助金	①ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた町内の観光振興を図るため、森町観光協会が実施するインターネットやSNS等を活用した森町の観光情報発信事業を支援する事業 ②森町観光協会への補助金	3,200,000	3,200,000	R4.6.27	R5.3.10	森町観光協会が実施する事業者への補助金 森町観光協会ホームページ改修及びSNS広告事業費 3,205,950円 観光ボランティアガイドのページ制作 レンタサイクル関連ページ制作 Instagram、Youtube広告の実施	・森町観光協会ホームページ閲覧数 20%増 ・レンタサイクル利用率 10%増	・森町観光協会ホームページ閲覧数 25.1%増 ・レンタサイクル利用率 17.9%増	非常に効果的であった	アフターコロナ、ウィズコロナを見据えた町内の観光振興を図るため効果的な森町の魅力発信体制を整備することができた。	なし
20	産業課	農政係	森町認定農業者肥料高騰支援事業補助金	①コロナ禍において肥料等の価格高騰により影響を受ける農家等に対し経費増加分を支援する事業 ②町内の認定農業者への補助金	5,292,000	5,292,000	R4.6.27	R4.12.26	認定農業者68者のうち58者から申請があった 交付決定者数58者 補助金総額5,292,000円 (森町の認定農業者が令和3年1月から令和3年12月までに購入した肥料料に10分の1を乗じて得た額又は10万円のいずれか少ない額を補助)	・認定農業者 1名増	・認定農業者 68人→65人(3名減) 認定農業者を目指す相談2名あり	効果的であった	肥料価格高騰の影響を受ける農家の負担を軽減し、営農意欲の向上が図られた。対象を認定農業者に限定することにより、認定農業者として森町の農業を担うメリットを明確に示すことが出来た。	なし
22	産業課	商工観光係	森町プレミアム商品券発行事業(第3弾)	①コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者の消費を下支えするとともに、物価高騰の影響を受けている町内中小事業者等を支援することを目的に商工会が実施する商品券発行事業を支援する事業 ②商工会への補助金	26,232,000	26,232,000	R4.10.21	R5.3.29	商品券発行総額: 104,000,000円 取扱店舗数: 181店舗 プレミアム率: 30%	・プレミアム商品券販売額 80,000千円(100%) ・プレミアム商品券換金額 100,880千円(97%)	・プレミアム商品券販売額 80,000千円(100%) ・プレミアム商品券換金額 103,732千円(99.7%)	非常に効果的であった	プレミアム付商品券を発行することにより、町内の消費喚起を促し、町内事業者への支援及び地域経済の維持と活性化が図られた。	なし
23	福祉課	介護保険係	森町社会福祉施設電力・ガス・食料品等価格高騰対策支援金事業	①コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている社会福祉施設に対し、運営の安定化を図るため電力・ガス等の価格高騰分を支援する事業 ②社会福祉施設等への支援(補助金)	3,284,800	2,098,000	R4.4.1	R5.3.27	町内で介護、障害福祉施設を運営する事業者に次のとおり支援金を交付 ・入所系施設 支援額: 8,000円/人 ・通所系施設 支援額: 4,000円/人 ・訪問系施設 支援額: 30,000円/施設 ※運営日数が週5日未満の場合は、運営日数に応じて算定 【内訳】 ・介護施設 3,114,600円 入所系 7施設1,896,000円 通所系 12施設1,038,600円 訪問系 6施設180,000円 ・障害施設 170,000円 通所系 2施設140,000円 訪問系 1施設30,000円	対象施設への100%補助	対象施設への100%補助を実施	効果的であった	価格高騰の影響を受けている社会福祉施設に支援金を交付することで、運営の安定化を図ることができた。	なし
24	健康こども課	こども家庭係	未就学児への図書カードネットギフト支給事業	①コロナ禍における子育て世帯を支援するため、物価高騰等により家計が苦しい中でも、将来を担う小さな子ども達が豊かな教育を育むことができるよう図書カードネットギフトを支給する事業 ②町内の未就学児(保護者)に図書カードネットギフトを配布する経費	3,694,816	3,394,000	R4.10.31	R5.3.31	支給対象児童 691名(支給総額 5,000円×691=3,455,000円)	希望する未就学児(保護者)へ100%の支給	希望する未就学児(保護者)へ100%の支給を実施	効果的であった	図書カードネットギフトを支給することにより、物価高騰の中でも、絵本などの図書の購入がしやすくなり、子ども達の豊かな教養をはぐむことにつながった。	給付対象者(乳幼児健診参加者)にアンケート調査を実施した。

計画No.	担当課	担当係	事業名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	うち交付金充当	事業開始年月日	事業完了年月日	事業実績	成果目標	目標に対する達成度	効果	効果の具体的理由	検証の有無と方法
27	健康子ども課 (公立森町病院)	健康づくり係	公立森町病院企業会計繰出・補助 (電力・ガス等価格高騰対策支援金)	①コロナ禍において、電力・ガス・灯油等高騰の影響を受けている公立森町病院企業会計への繰出 ②公立森町病院事業会計電力・ガス等価格高騰対策支援金として繰出	20,000,000	20,000,000	R4.10.31	R5.3.27	公立森町病院への電気代の価格高騰分 基本料金分 契約電力(R4.4月～R5.2月)×(R4年度平均単価 - R3年度平均単価) ×力率補正/燃料調整費 4.708kW×(1,531.80円 - 1,309.23円)×0.85=890,680円 基本料金以外分 使用電力量(R4.4月～R5.2月)×(R4年度平均単価 - R3年度平均単価) 1,796.509kW×(24.30円 - 13.13円)=20,067,005円 価格高騰分合計 基本料金分 + 基本料金以外分 890,680円 + 20,067,005円=20,957,685円	公立森町病院へ電気・ガス・灯油代の価格高騰分を100%繰出	価格高騰分として予算の範囲内で100%の繰出を実施	非常に効果的であった	コロナ病床確保等により、病床稼働率が下がり、医療収益が悪化する中、電気代の価格高騰分の支援により、病院経営の安定化に寄与した。	なし
31	産業課	商工観光係	森町体験の里電力・ガス等価格高騰対策支援金事業	①コロナ禍において、電力・ガス等高騰の影響を受けている観光施設(森町体験の里アクティ森)の運営継続を図るため指定管理者へ電力・ガス等の価格高騰分を支援する事業 ②指定管理者への支援(補助金)	2,553,000	2,553,000	R4.4.1	R5.3.27	支援総額:2,553,000円 電気料金及びガス料金対前年比(4月～2月分)高騰分相当額の支援	指定管理者へ電気・ガス代の価格高騰分を100%補助	指定管理者へ電気・ガス代の価格高騰分を100%の補助を実施	効果的であった	コロナ禍における光熱水費の高騰により、経営が逼迫している公共施設の指定管理者に対し、安定した管理運営の継続を図るための支援をすることができた。	なし
34	産業課	商工観光係	新型コロナウイルス感染症対応利子補給事業	①新型コロナウイルス感染症拡大により売上の減少や資金繰り悪化等の影響を受けている中小企業の資金調達を図る ②経営に支障が生じている事業者への利子補給にかかる費用	12,918,567	4,000,000	R4.4.1	R5.3.27	利子補給対象事業所数:39事業所 利子補給金総額:12,918,567円	利子補給を希望する中小企業への100%実施	希望する中小企業へ100%利子補給を実施	効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた町内事業者の資金調達の一助となった。	なし
合計	-	-			292,364,185	269,964,000								

※6,500,000円を令和5年度に繰り越し